

# 『地域とつながる～こころ市in 榛原事業所～』

榛原事業所ではこころ市を定期的に開催しています。2016年から始まったこころ市も今年の7月の開催で16回目になります。勝間田地区から細江地区への事業所移転を機に地域の方々にもっとはぐるま、あじさいを知ってもらいたいという思いからスタート。「ひと、もの、こころをつむぐ」をコンセプトに榛原事業所が一丸となり取り組んでいます。お客さんの数が増えず悩んだ時期もありましたが、今では多くの方に来場していただき地域との繋がりを感ずることができるようになってきました。これからもこの地域で“こころ市”続けていきます！



次回こころ市  
7月1日(土) 10:00～

# こころあこ

vol. 2  
2023/05  
発行元 社会福祉法人こころ  
〒428-0007  
静岡県島田市島581-14  
Tel 0547-46-5561  
FAX 0547-46-5566

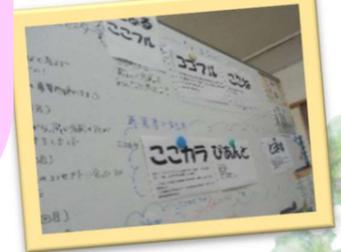
それぞれの新しい名前に込めた「思い」を伝えます

## ココカラ

(島田市地域活動支援センター)

『ココカラ』は「こころ」と「カラー」を合わせた造語です。法人名のこころ・個々・心、色(カラー) = 個性、法人格が変わる今、そして、メンバーが初めてここに来たときに感じた“ここからリスタート!”の決意等の意味が込められています。18年前、当時のメンバーや地域の人たちと選んだ歴史ある名前が変わることに衝撃を受けつつも、何度もミーティングを重ねみんなの思いを語り合いました。一度は決まりかけましたが「時間が足りない」「まだみんなの意見が聞けていない」「話し合いをヒントに良い名前を思いついた!」「ここまで絞ったのにまた増やすの?」…などたくさんの意見交換を経て、『ココカラ』に決定!! 多数決で決めないことの難しさや“一人ひとりの意見を大切に”するミーティングの大切さを改めて感じる機会となりました。名前が変わってもハートケアセンターこころが大切にしてきたことを引き継ぎ、これからは『ココカラ』として歴史を創っていくこととなります。

みんなで『ハートケアセンターこころ』の新しい名前を考えよう!!



### 今月のスケジュール



### あじさい

1(月)11:00語ろう会  
10(水)9:10サロン清掃  
16(火)11:00あじさいミーティング  
22(月)12:00閉所  
★7月のこころ市に向けて始動しました! 乞うご期待!

### はぐるま

☆毎週木曜日 15:00閉所  
1(月)11:00語ろう会  
12:00閉所  
10(水)9:10サロン清掃  
22(月)13:00閉所  
★こころ市、クラブ、ランチ♪みんなで楽しくほちほちやっていきたいですね♪

### ドレミ

市役所販売17(水)・31(水)  
8(月)にこにこクリーン/ミーティング  
22(月)PM閉所  
超高級めだか展示しています。

### いなむ

☆毎週水曜日 14:00閉所  
☆毎週土曜日 カフェ・きいちご  
13(土)カフェ・きいちご休み  
22(月)PM閉所  
新茶の季節ですね。地元産の煎茶を使用した、手作りカスタードクリーム入りの「かなやあんぱん」、おススメです!

### ココカラ

5月だねえ。そうだねえ。うふふふ。やるぞ何かを。  
☆毎週水曜日 15:00閉所  
☆サテライト 2(火)・18(木)10:00~14:30  
☆看護実習 9(火)・10(水)  
1(月)PM閉所  
3(水)~5(金)休み  
18(木)13:10~語ろう会  
20(土)閉所※15(月)は休み/ PM家族茶話会  
22(月)PM閉所  
4月から閉所日が変わりました月~金 閉所、土日祝休み ただし、第三土曜日は閉所、その週の月曜日休み

### らしく

20(土)ドリームにてほうせん館での販売9:00~12:00  
22(月)PM閉所  
☆ランチ販売10日、17日、24日、31日  
(※3日前までに予約お願いします)  
😊こころの製品、ほうせん館にいつでも置いてます

### こむぎ

☆毎週水曜日 14:30閉所  
☆島田市役所販売 10(水)・24(水)  
☆看護学生実習 9(火)・10(水)  
3(水/祝)AM閉所  
11(木)AMこむぎミーティング  
22(月)PM閉所  
久しぶりにミーティング開催。これからも定期的にこむぎのことをみんなで考えていくことになりました。

### らしく

(牧之原市就労継続支援B型事業所)

私たち事業所が力を入れている取組みの一つとして、焼菓子やランチ等の製品開発・製造・販売があります。これらの製品が“福祉のもの”ではなく、“ごく普通に地域にあるもの”として知ってほしいという思いがありました。そんな思いに合う事業所名はないかなあ?と考えたことがきっかけでした。名前を変えるにあたって1番大事にしたことは、この事業所を“どんな場所にしたいか?”というメンバー自身の思いでした。その中で、「ありのままの自分でいたい」「自分らしさを大切にしたい」という自分“らしく”いたいという思いが共通していました。

何度もミーティングを重ね、1年半かけてようやく名前が『らしく』に決まりました! 名前は変わりましたが、私達自身は今までと変わりません。自分らしさを大切に、地域ともしっかりつながりながら、これからも自分らしく働きたいです!



**島事業所**  
・ココカラ(地活)  
・こむぎ(就B)  
・ことのは(自立生活援助)  
・モデル(基幹相談支援センター)  
・相談室こころ島田  
・法人本部  
島田市島581-14  
Tel 0547-46-5561  
FAX 0547-46-5566

**榛原事業所**  
・はぐるま(地活)  
・あじさい(就B)  
・相談室こころ牧之原  
・相談室こころ吉田  
牧之原市細江701-4  
Tel 0548-22-5529  
FAX 0548-23-9340

**らしく(就B)**  
牧之原市菅ヶ谷219-1  
Tel 0548-52-7447  
Fax 0548-28-6622

**りなむ(就B)**  
島田市金谷中町2100-1  
Tel 0547-46-1687  
Fax 0547-45-5165

**ドレミ(就B)**  
島田市元島田9040  
Tel 0547-37-7865  
FAX 0547-32-9309



R5.3.29第1回実践研究発表会

テーマ『ストレングス志向』

このテーマのもと、R4年10月からグループに分かれ勉強会を重ね、学びを深めてきました。この学びの成果をグループごとまとめました。

- 1. 発表内容(要旨) 2. 勉強会を通しての学び

らしく

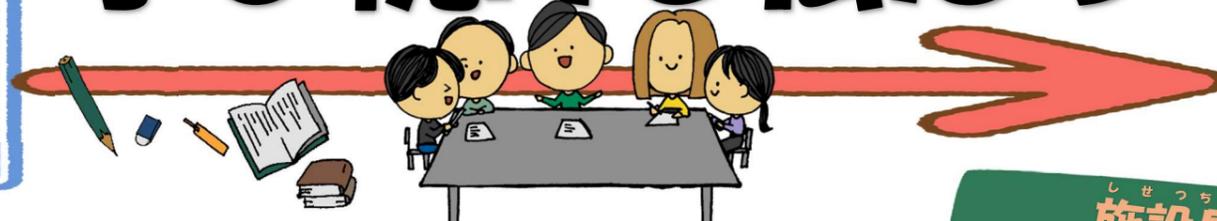
1 スtrenグスの成立ちや、強みを活かした実践事例等、B型事業所だからこそ、自分らしい働き方に関連付けて、まとめました。

2 日々の実践を振り返り、皆で考えていく貴重な時間を過ごす中で、何となく分かったつもりでいたストレングスが、もっともっと深く、可能性を秘めている事に気づきました。

専門的な内容も自分達の言葉に噛み砕く事で、理解を深める事ができたと感じています。

☆可能性は誰にだって無限大!!

ま な つ づ わ た し
学び続ける私たち



あじはぐこっぴー (橋原事業所)

1 障害者の歴史と背景を紐解き、これまでの支援を振り返り、私達が大切にしたいキーワードを等身大の言葉にまとめました。

2 キーワードは、①関わり合い(関係性)、②まるごと(全体性)、③みちのり(プロセス)

双方向で関わり合い続ける、知り続ける、可能性を信じ続ける、それがストレングス志向ではないかと学びました。☆ストレングスは続くよどこまでも!



R6.1.20 第2回実践研究発表会

テーマ『エンパワメント』

こころ設立20周年記念式典にて

発表決定!!

施設長・副施設長・事務長グループ

1 社会構成主義の考え方をベースに、グループ学習を通じて語られる言葉(ストレングス志向)がこれからの社会や構成する人々の存在の意味付けを書き換え、新たな社会を創っていくことと“語り”をキーワードにまとめました。

2 全ての人には「可能性=ストレングス」があると信じ抜くことで、一人ひとりのストレングス志向の語り(ナラティブストーリー)となり、その未来には、今ある社会を大きく変える力(社会変革)があることを確信しました。
私たちは、その一人となることを共有する時間となりました。



しま 島1

1 スtrenグスの必要性や言葉の意味を文献から理解し、入院から地域生活への事例を4つのストレングス分類に整理することで、本人の本来の力や可能性、私たちの支援の広がり考察しました。

2 スtrenグス志向は、その人らしさの再発見と可能性にあふれた未来への気づきでした。

固定概念にとらわれず、個性豊かな一人の人の肖像画をいかに鮮やかに描き出せるか、「ストレングスモデルの実践者は、芸術家である」というラップ氏の言葉を実践していきます!

しま 島2

1 スtrenグスは本人そのものを支えるという学びを通して、私たちのかかわりをストレングスの6原則に整理し、振り返りをまとめました。

2 これまでのかかわりを通して、ストレングス志向の表面的な理解での実践に気づきました。

ピアスタッフの当事者目線での「無意識の差別や区別を感じる」という指摘からストレングス志向実践の前提には、対等な関係性で「かかわりあうこと」の重要性を学びました。

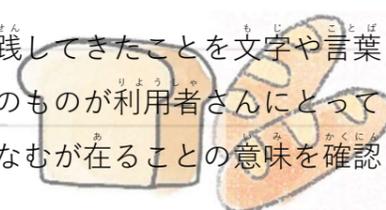


いなむ

1 スtrenグスの4つの側面を用いて、利用者さんの「とっておきのストレングス」について考える過程で気づいた、ストレングスを生み出している環境や循環についてまとめました。

2 その人のありのままを受けとめながらかかわりあう経過の中で信頼関係ができ相手も私たちが環境も少しずつ変化していく、これがストレングス志向ではないかと学びました。

また、今まで夢中で実践してきたことを文字や言葉にすることで、りなむそのものが利用者さんにとっての強みであるという、りなむが在ることの意味を確認できました。



ドレミ

1 スtrenグスを学ぶ前と後の私達の変化を軸に、ストレングスの4つの側面から実践場面に沿って、リフレーミングをしながら、まとめました。

2 “どんな姿もその人である”こと。

環境のストレングスとして、ドレミのストレングスを発見できたこと。誰にでも、どの環境にも可能性があり、その可能性を広めていくには、ストレングス志向のかかわりだー!!!!

